

おいしくなったよ!

千葉の水

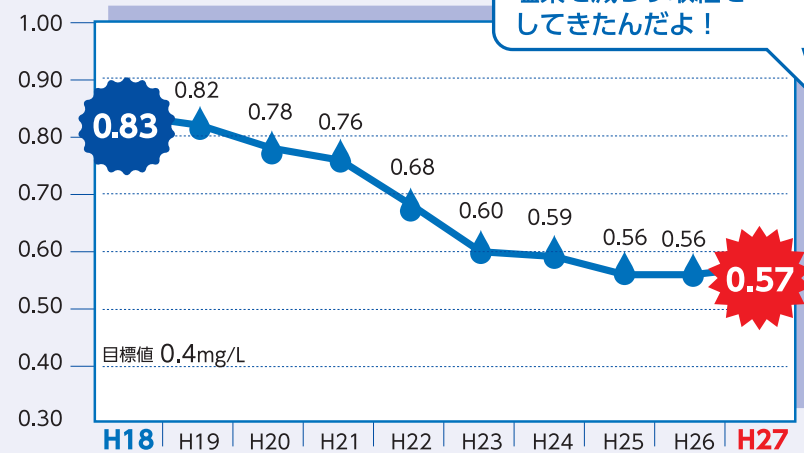
～「おいしい水づくり計画」10年間の成果～

千葉県水道局では、お客様のおいしい水への要望を実現するため平成18年度に「おいしい水づくり計画」を策定し、10年間にわたり水道水への信頼感や満足感の向上のため、様々な取組を実施してきました。

その結果、お客様の満足度は大幅に向上し、計画は「水道水への信頼感や満足感の向上」という当初の目的を概ね達成しました。

蛇口での残留塩素濃度(平均値)の推移

残留塩素濃度(mg/L)



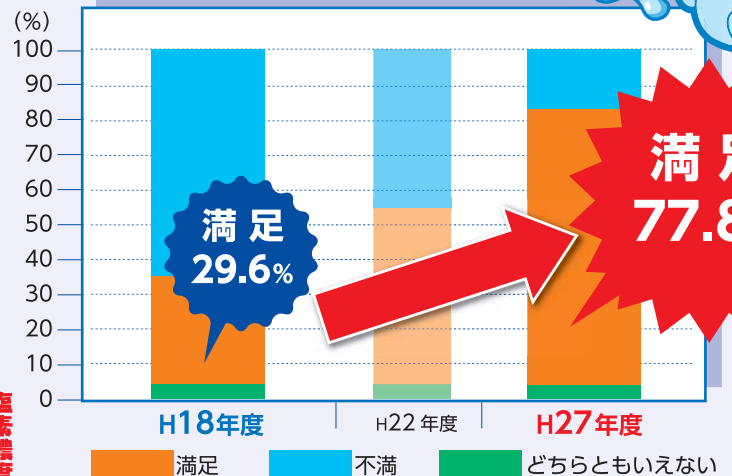
おいしい水を届けるため、塩素を減らす取組をしてきたんだよ!



塩素濃度が
おいしくなってるよ!

満足度急上昇!!

お客様アンケート(インターネットモニター)「飲み水としての満足度」調査結果



満足
77.8%

キャラクター紹介

千葉の花畑から来た

な 菜っちゃん

好奇心旺盛で、いつも色々なことに興味を持っているよ。



ポタリちゃん

千葉県水道局 マスコットキャラクター! いつも水の安全とおいしさについて考えているよ。

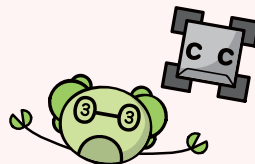


～「第2次おいしい水づくり計画」始動～

平成28年3月に、「おいしい水づくり計画」を更に発展させた「第2次おいしい水づくり計画」を策定しました。今後、より「安全」で「おいしい」水をみなさんに飲んでいただけるよう、いろいろな取組を行っていきます。



「第2次おいしい水づくり計画」では、どんな取組をするの?



まずは技術的な取組を紹介するね!
「高度浄水処理の拡充」や「残留塩素の低減化」などだよ。水道水に少し残った「色」や「におい」を取り除いたり、塩素の濃度を減らすことは、おいしい水づくりでとっても重要なんだ。

【残留塩素の低減化】

引き続き挑戦!
残留塩素
0.4mg/L

水道水中に残留する塩素濃度が高いと「おいしさ」を損なうため、多くの人が塩素臭を感じない濃度(0.4 mg/L)を目指し、安全性を確保しながら、残留塩素濃度の低減化を進めるよ。そのために、細やかな塩素濃度管理が可能な塩素多点注入方式の導入などを進めていくよ。

でもね

塩素は
必要なんだ

水道水は、病原菌などに汚染されず、衛生的で安全でなければいけないんだ。この安全性を確保するために、水道水は必ず塩素消毒し、蛇口での残留塩素濃度を0.1mg/L以上とすることが水道法で定められているよ。

【高度浄水処理の拡充】

安全でおいしい水道水をつくるため、通常の浄水処理過程にオゾンと粒状活性炭による処理を組み込んだ高度浄水処理システムの導入を進めていくよ。



高度浄水処理をすると、どんないいことがあるの?

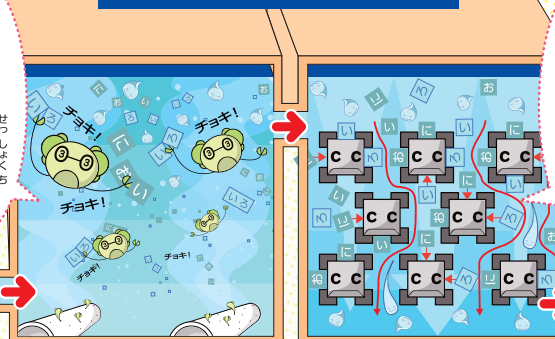


オゾンによる強力な酸化・分解と活性炭による吸着で、かび臭原因物質や微量有機物質を取り除き、水道水がよりおいしくなるんだよ。

高度浄水処理

オゾン接触池

少し残った「色」や「におい」を分解します



活性炭吸着池

分解した「色」や「におい」をくっつけて取り除きます



給水80周年を記念して、安全でおいしい水を安定的に供給していることや水道局の取組を知っていただくため、またお客様への感謝の気持ちをこめて、記念イベントを開催いたします。(イベント内容については決定次第ホームページでお知らせいたします。)

日程 平成28年10月30日(日)

会場 豊砂公園及びイオンモール幕張新都心 千葉県美浜区豊砂1-12
J R 海浜幕張駅からバス約8分

問い合わせ先 千葉県水道局管理部総務企画課 043-211-8365

